

## 2009 AUTOBACS SUPER GT 第9戦 MOTEGI GT 250km RACE

2009年11月7日(土)~11月8日(日)

### 決勝 レポート

場所:ツインリンクもてぎ / 天候:曇り / 気温: 20℃ / 観客動員数:35,000人



2009 SUPER GT 第9戦の決勝が行われるツインリンクもてぎはこの日、雲はあるが暖かい秋の一日となった。シーズンも最終戦である。昨日の不本意な予選結果終了後、チームはこの日の午前中のフリー走行まで、その対応に全力を尽くした。

#### 11月8日(日)

午後2時、曇り空の中レースはスタートした。各マシン、クリーンにスタートが切られた。21番グリッドスタートの#62 R&D SPORT LEGACY B4は、今回も山野が先発をつとめた。山野は無難なスタートを決めたが、なかなかポジションを上げることが出来ない。

レースは10周を経過。ポジションは2つ上がって19位になったが、ラップタイムは上がらない。



www.rdsport.net



15 週目、山野から無線で、「突然エンジンパワーが落ちた」との連絡。ドライバーの規定周回数を超えていたので、チームは緊急ピットインを指示し給油、ドライバー交代、タイヤ交換を行うと同時に故障個所の対応をすることを決断。

しかし故障箇所はターボ周りの部品破損であることが分かり、チームは最終的にリタイヤを決断した。

なお、第 9 戦の優勝は #81 ダイシン Ferrari。#19 ウェッズスポーツ IS350 がシリーズチャンピオンを獲得した。

#### ■監督:本島 伸次 コメント



土曜の予選以降出来る事はすべてやりましたが、結果的にマシンの持っている性能を十分に引き出すことが出来ませんでした。私の力不足ですね。ドライバーもメカニックもみんな頑張ってくれました。そして応援してくださった SUBARU ファンの皆様には本当に感謝しております。来年トップで走る LEGACY B4 を皆様に見て頂けるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。

#### ■ドライバー:山野 哲也 コメント



今回のレースも非常に厳しい結果となりました。富士でのプライベートテストの結果を元に、さらに新しいアイデアをマシンに投入しレースに臨みましたが『レースは甘くはない』ということを実感させられたレースとなりました。プラクティスや予選でもさまざまなセッティングを試しましたがタイム短縮にはなかなかつながらず苦心しました。決勝ではターボ系のトラブルで加速が鈍り、リタイヤとなりました。たくさんの SUBARU ファンが訪れてくれただけにとっても残念です。しかし我々のレガシィ GT300 での挑戦はスタートしたばかりです。レースシーンで大きく飛躍できるよう、シーズンオフ中もチームとともに『勝つレガシィ』を目指し全力をつぎ込むつもりです。なぜならこのレガシィには高いポテンシャルを秘めているからです。



■ドライバー:密山 祥吾 コメント



今回は最終戦ということもあり、いつも以上にこのレースへかける気持ちは強いものでしたが、一年熟成を進めてきたライバル勢との差は大きく、厳しい戦いとなりました。しかし、マシンは周回ごとに進化して行きましたし、今回も本当に多くのトライを繰り返し、チームと自分自身に有益なデータを蓄積させることが出来たと思っております。3レースでしたが、SUBARU、STI、R&Dスポーツ、横浜タイヤ、声援頂きました皆様、本当に有難うございました！

決勝レースの詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/jp/>

またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/news/> もご覧ください

2009年11月12日  
SUBARU LEGACY B4  
TEAM アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



[www.rdsport.net](http://www.rdsport.net)